

◇お知らせ◇

令和7年度 膵臓病研究奨励賞受賞者決定

公益財団法人 日本膵臓病研究財団

令和7年度膵臓病研究奨励賞の受賞者は、下記の16名の研究者に決まりました。

記

1. 岩立 堂佑(朝日生命成人病研究所附属医院消化器内科)

研究課題:膵癌におけるゲノム不安定性制御に着目した免疫療法強化の新戦略

2. 牧野 祐紀(大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学)

研究課題:膵癌予防を目指した膵管内乳頭粘液性腫瘍(IPMN)に対する IL-33 を標的とした新規治療開発

3. 河相 宗矩(京都大学医学部附属病院消化器内科)

研究課題:ヒト膵低分化癌・未分化癌に対する PBRM1/Vimentin 軸を標的とした治療法

4. 村上 正俊(九州大学病院 肝臓・膵臓・胆道内科)

研究課題:膵神経内分泌腫瘍の腫瘍多様性と微小環境の解明:シングルセル解析による新規サブタイプ分類と発症・進展機構の解明

5. 中村 晃(信州大学医学部附属病院消化器内科)

研究課題: APOA2-iTQ による膵外分泌機能評価の有用性に関する研究

6. 栗田 裕介(横浜市立大学附属病院 肝胆胰消化器病学)

研究課題:小膵癌における Dual-Energy CT 遅延相造影特性の臨床的意義の前向き検討

7. 大山 博生(東京大学大学院医学系研究科消化器内科)

研究課題:膵管内乳頭粘液性腫瘍からの膵発癌における脂肪膵の関与の解明

8. 藤倉 航平(東京医科大学)

研究課題:膵癌-細菌-免疫細胞の相互作用の新たな定量分析手法の創出

9. 斎藤 圭(日本大学医学部消化器肝臓内科学分野)

研究課題:IDO/TDO 阻害による膵癌治療の薬理学的検証と臨床応用展開

10. 木村 七菜(富山大学 消化器・腫瘍・総合外科)

研究課題:膵癌における血中循環癌細胞の α 3 型ナトリウムポンプを標的とした治療開発

11. 小林 信(福島県立医科大学医学部基礎病理学講座)

研究課題:細胞表面タンパク質解析に基づく革新的な膵がん治療表標的分子の同定

12. 富野 高広(九州がんセンター肝胆膵外科)

研究課題:膵がんにおけるマイクロバイオームに着目した術前栄養介入による腸内細菌叢の最適化と膵癌治療成績向上を目指す研究

13. 大本 俊介(近畿大学病院消化器内科)

研究課題:超音波内視鏡検査による早期膵癌診断における新規微細血流イメージングの有用性評価

14. 松本 諒太郎(東北大学大学院医学系研究科消化器病態学分野)

研究課題:AIによるCT画像膵癌自動検出システムの開発

15. 古橋 万佑子(名古屋学芸大学管理栄養学部管理栄養学科)

研究課題:酪酸による膵液分泌促進作用の解明

16. 国村 祥樹(藤田医科大学ばんたね病院外科)

研究課題:膵頭十二指腸切除術後における人工膵臓導入による術後合併症予防効果の検討

以上